

発達障害Q&A

平成27年2月28日の講演会でのご質問から

Q3 保護者です。障害があることを周囲にカミングアウトする必要があるのでしょうか？

A3 まず、カミングアウトは必須という訳ではありません。あえて説明しなくても集団内でうまく適応できることもあるからです。ただ、カミングアウトが検討される場合の多くは、何らかの問題や困りごとが発生しているからでしょう。そのときは、まずは担任や学年主任のような立場の先生に説明すると良いです。学校の先生は既に発達障害の存在を考えていることが多いですから、保護者がオープンにすることで現実的な課題を率直に話し合えるようになるでしょう。逆に保護者がその話題を頑なに拒んでしまうとデメリットも多いと考えます。

さらに、同級生やその家族に本人の障害について説明すること(所謂カミングアウト)を考えると、前提条件として本人には承知しておいてもらうのが理想です。本人への告知が済んでいない状況で、周囲の人たちに情報が駆け巡るのは良くないからです。同級生達に対して、どこまで説明するのかを、本人も交えて話し合うことは苦しい作業になるでしょう。ですが、こうしたプロセスを経て、結局カミングアウトしないことになっても、障害をより深く理解し受容することが期待出来ると思います。

カミングアウトをするとして、その方法には、専門家が教室に向いて、子どもたちに伝えるという試みがあります。また、保護者が自分の言葉で「心構えがあり、いま、手を尽くしています」というメッセージを伝えたところ、よい結果を得たこともあります。使用する言葉についても、子どもには「病気」という説明が分かり易いですが、「じゃあ、いつ治るの?」と聞かれることもあるので、言葉の選択にも配慮が必要です。(講演会での質疑応答をもとに補足しました。)

回答者

精神科医・医学博士

東京大学学生相談ネットワーク本部准教授

渡辺 慶一郎

世田谷区発達障害相談・療育センター「げんき」

開所日時

月～土曜日(祝日及び年末年始を除く)
午前9時～午後6時

利用方法

世田谷区在住の方を対象としています。
相談・療育をご希望される場合は、まず、世田谷区発達障害相談・療育センター「げんき」にお電話ください。
TEL 03-5727-2236(相談専用)

〒157-0074 世田谷区大蔵2-10-18
大蔵二丁目複合型子ども支援センター2・3階
TEL 03-5727-2235(代表)
FAX 03-5727-2238
URL <http://www.ryo-iku.jp>

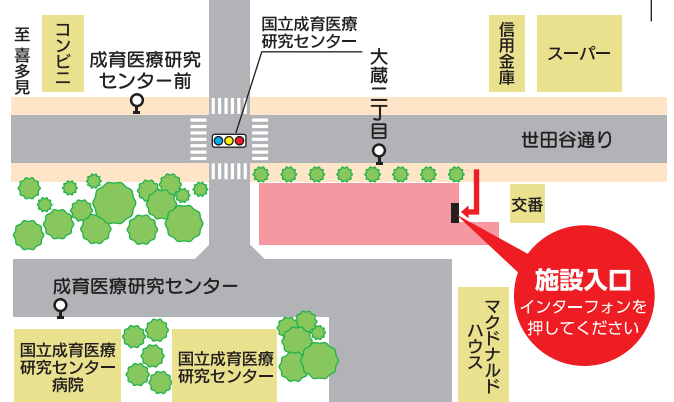
業務受託：社会福祉法人 嬉泉

〒156-0055 世田谷区船橋1-30-9
TEL 03-3426-2323 FAX 03-3706-7242
URL <http://www.kisenfukushi.com>

編集後記

着実に世田谷区の発達障害児・者への支援は進んできていると感じます。区内には発達障害に関わる施設は多くありますが、今号では特化した施設を中心に掲載しました。さて、これまで年4回の発行をしてきた本誌「Gpress せたがや」ですが、平成28年度からは年2回程度の発行とし、新たにメールマガジンによる情報発信を行っていきます(年度後半開始予定)。これからも区民の皆様のニーズに合わせ業務を見直しつつ、発達障害理解に役立てるよう努力していきます。

アクセス



「成育医療研究センター前」「大蔵二丁目」バス停下車すぐ

東急バス・小田急バス

(渋24) 成城学園前駅 ↔ 渋谷駅

東急バス

(都立01) 成城学園前駅 ↔ 都立大学駅北口

(等12) 成城学園前駅 ↔ 等々力操車所

(用06) 成城学園前駅 ↔ 用賀駅

小田急バス

(渋26) 調布駅南口 ↔ 渋谷駅

東急コーチ

(玉31・32) 二子玉川駅 ↔ 成育医療研究センター

渋谷方面行きのバスにご乗車の場合は「成育医療研究センター前」で下車。東急コーチ、成城学園前駅行き、調布駅南口行き方面のバスにご乗車の場合は「大蔵二丁目」で下車。

※専用駐車場はありません。